

令和8年10月21日

鳥取県知事定例記者会見

ぼうさいこくたいと中部地震10年

◆「ぼうさいこくたい2026in鳥取」(併催イベントを合わせ) **過去最多127,536人**が来場

※国主催エリアの出展数も過去最多533団体 ※申込時点:539団体

〔国主催セッション等 延べ約27,000人 (R7比 約1.4倍)〕
〔県主催「防災のテーマパーク」100,536人 (R7比 約5倍)〕

<来場者アンケート結果>

- 大会満足度:**94%(非常に満足・満足)** ○防災意識が高まった:**100%** ※若い世代の満足度が高い
- 体験型**(地震・津波体験、ドローン等)や**ステージイベント**が「子どもと楽しみながら学べた」という評価

【ブース・ワークショップ等参加者の声】

- ・活動により防災を知り、支え愛の大切さを学んだ。この経験を若者目線で皆に伝えていきたい。(高校生活動推進委員会)
- ・毎年出展しているが、これまで経験したことのない盛り上がりだ。とても満足できるイベントだった。(防災関係団体)
- ・ワークショップを通じて学生同士のつながりができた。今後の防災活動に生かしていきたい(HUGブース参加者)
- ・女性や地域、様々な立場で意見交換ができて有意義だった。(ぼうさいげんさい話談や参加者)

【防災のテーマパーク参加者の声】

- ・開催時間中切れ目なく集客があった食イベントは初めて。途中、食材買出しに行った事業者も多かった(倉吉銀座商店街)
- ・多くの来場者・県内外の企業関係者と交流できる貴重な機会となった/準備したグッズがすぐなくなった(産業・体験ブース出展者)
- ・リュウジの防災食ステージがよかった。早速、夫が防災食レシピを作ってくれた(SNSの声)

◆ 鳥取県中部地震後の10年(ぼうさいこくたいでも評価)

中部地震では迅速な災害対応が行われ、地域での行政・住民などの繋がりが奏功した好事例。

将来に向けて「支え愛」の取り組みを全国に広げることが大切(室崎名誉教授)

〔災害ケースマネジメントによる被災者支援、住宅再建の支援制度の充実、事業者との協定締結、総合防災情報システムの導入、災害オペレーション室の整備 等〕

「鳥取型支え愛防災対策」の推進へ

安心とっとり避難所プロジェクト

- ・「鳥取方式感染症対策避難所」の普及
- ・避難所で資機材展開を支援する「安心避難所サポーター」を編成
 - ▶県からの要請により、避難所でTKB資機材等を展開
 - ▶防災士、ぼうさいこくたい参加団体等と協議
- ・資機材配送・車中避難対策を含め、避難所の環境改善手順等について、県地域防災計画に追記
- ・避難者同士「支え愛」による避難所開設、運営体制構築(避難所サポーター研修)



「シン・水防訓練」スタート

ぼうさいこくたいの議論や近年の災害の特徴を踏まえて、防災フェスタや水防訓練をリニューアル。水没中の車両からの救助、水没による放置車両の移動、排水ポンプ車による内水排除等。

県防災会議委員の強化

県防災会議に学生委員を追加し、若者を登用

災害時多言語支援センターの開設

災害時の外国人住民に対する多言語による情報発信や相談・通訳支援体制の整備(SNS発信、窓口設置、通訳派遣等)



来場者でにぎわうブース展示会場
(倉吉未来中心アトリウム)

鳥取県中部地震10年セレモニー(10/21)

「ぼうさいこくたい」関連行事のエンディングを兼ね、鳥取県中部地震の地震発生時間帯に、中部1市4町代表、入江聖奈氏等とともにセレモニーを開催(県立美術館 県民ギャラリー)
※中部地震のパネルを展示(10/21～)、14時7分に「希望の鐘」、園児により絵馬をタイムカプセル封入

みんなの防災フェスの開催

県民の自助・共助を促進するため、ワークショップ、セッションなど県民参加型「みんなの防災フェス」開催



高校生防災ネットワーク設立

- ・防災に関心のある高校生で組織
- ・大学防災サークルや各地の先進的取組から防災の知識・経験を学び、防災活動に参加(防災フェス・地域防災イベント等)

令和9年度当初予算編成・政策戦略会議キックオフ

10 / 23「当初予算編成・政策戦略会議」で令和9年度当初予算編成スタート

＜当初予算編成方針＞

- 令和9年度当初予算は**骨格予算で編成**
- ぼうさいこくたいを契機とした地域防災力強化**のほか、人口減少や長引く物価高、AX活用による地域経済の構築など、本県を取り巻く情勢に機動的に対応するため、**切れ目なく実施する必要がある事業は計上**
 - ✓国の補正予算依存からの脱却や地方税財源に係る議論などを注視し、県予算を編成
 - ✓飲食料品消費税率の臨時的な引き下げ等について、地方交付税を含む一般財源の動向を注視
- 統一地方選挙後に判断すべき政策的事業については、選挙後の補正予算で対応**
 - ✓補正予算の財源となる財政調整型基金などを確保し、健全財政を維持したまま次期に引継ぎ

財政誘導目標の状況

区分	R7未決算	R8.9月補正後	目標値 (R8)
財政調整型基金残高	276億円	216億円	200億円以上
実質的な県債残高	3,564億円	3,605億円	3,800億円以下

令和8年熊本地震に係る支援、予備費追加発動

- 氷川町への**短期派遣**は当面継続(罹災証明交付、公費解体受付、リエゾン)

627人派遣済(10/20時点)

- 10月から技術職の**中長期派遣**を順次開始(氷川町へ3名：土木・建築・農業土木、熊本県庁へ1名：農業)



派遣を継続し、機動的に対応するための予備費5千万円を本日(10/21)追加発動

プルサーマル審査等についての国要望(10/22)

- 設計及び工事計画認可等の厳格な審査
- 県民等への審査結果の丁寧な説明
- 核燃料サイクル早期確立、責任ある対応
- 特定重大事故等対処施設の早期整備
- 周辺自治体の現実に見合う恒久的な国等の財政負担
- 実効性のある訓練や作業手順の整備を含め、ヒューマンエラー防止対策等の厳格な審査を行い、結果について分かりやすく丁寧に説明

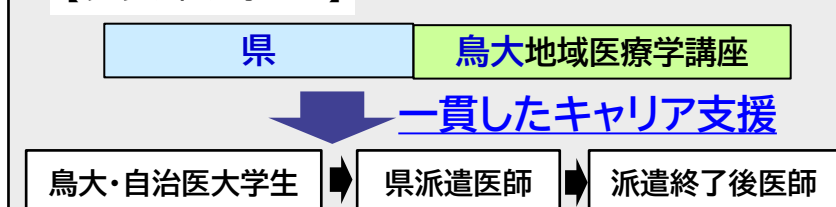
医師育成、確保等に向けたプラットフォームキックオフ会議(10/28)

令和9年度に県と鳥取大学による県内医師の確保に向けたプラットフォームを始動するため、関係市町、病院キックオフ会議を開催

知事、鳥取大学長、鳥大病院長、関係市町長、関連病院長 等

鳥大・自治医大学生の在学中から一貫した育成、キャリア支援及び県内定着促進

【プラットフォーム】



道路ネットワークの早期整備に向けた決起大会

早期整備に向けた地元の期待・熱意を伝えるため国会議員・国土交通省等を招き決起大会を開催

○米子自動車道 整備促進総決起大会(10月30日)

要望内容 **★米子-境港間の高規格道路の早期事業化**
★4車線化事業中区間の早期供用

○山陰近畿自動車道 整備推進決起大会(11月5日)

要望内容 **★南北線の令和9年度新規事業化**

○8の字ルート 整備促進総決起大会(11月5日)

要望内容 **★米子-境港間の高規格道路の早期事業化**
★境港出雲道路の早期整備

頻発するサイバー攻撃への対応

今夏以降、世界的にサイバー攻撃の被害が多発。国内でも宅配や駐車場などの国民生活に密着したサービスを展開する民間企業も次々に被害に
クロネコヤマト、パーク24(タイムズカー)、JR東日本(えきネット)、ローソン、日経新聞 等

民間企業だけでなく行政にも被害 (不正アクセスにより個人情報情報漏えいの可能性)

- デジタル庁が管理運用する各府省庁専用ネットワーク / 氏名、メールアドレス 24.6万人分 等
 - 全国800の自治体が利用する民間の参集連絡サービス / 氏名、メールアドレス 313万件 等
- ⇒ 県事業への影響はなし、鳥取市や若桜町などで影響あり

セキュリティホールの対策不備な「システム脆弱性」を狙った攻撃が多発
高度AI技術は脆弱性発見に長けており、攻撃は今後さらに高度化・高速化・活発化の可能性

県庁組織の業務システムについての安心・安全なシステム運用方針

- ① システム脆弱性が放置されていないか総点検 / 保守業者へ契約履行の徹底を依頼
 - ② ネットの接続点に置く防御機器等については、脆弱性対応状況を県に定期報告化
 - ③ 脆弱性の対策不備が放置されていないか監視するツール導入へ(R9年度)
 - ④ 今後調達するシステムのセキュリティ対策水準の向上を検討 (多要素認証機能など)
 - ⑤ 個別業務システムを運用する所属の役割を徹底 / 職員セキュリティ意識の向上
- ⇒ 今週23日(金)『サイバー攻撃対策連絡調整会議』を開催

ANAとJR西日本が連携した新たな二地域居住の推進

「ANAの二地域居住 BLUE SKY LIFE with JR西日本」

第一号の舞台に鳥取県が決定

県内3市町(米子市、智頭町、北栄町)で地域の企業支援や魅力発信、イベント運営等の地域づくり活動などができる「お試し二地域プラン」への参加に、東京発飛行機プランに加え、**大阪発の鉄道プランが登場!**

【東京発】飛行機プラン

ANA SKYコイン付与で来県費用を支援
※往復20,000コイン付与(羽田-米子間)



／新登場／ 【大阪発】鉄道プラン

WESTERポイント付与で来県費用を支援
※往復9,800ポイント付与(新大阪-米子間)



10/21申込スタート

申込は「ANAの二地域居住BLUE SKY LIFE」から



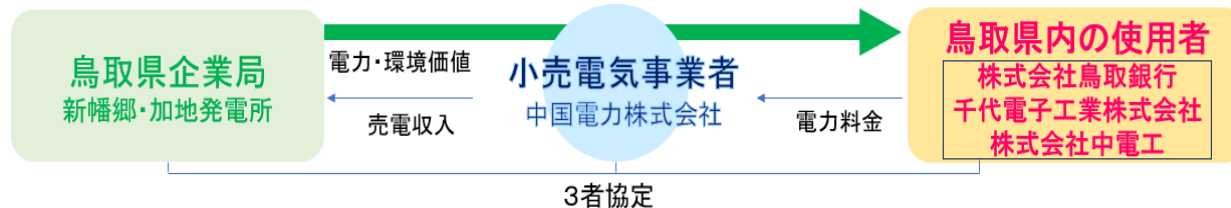
鳥取県産の電気をコーポレートPPAで県内事業者へ供給

小売電気事業者を介して、県営発電所で発電した電気であることを特定して県内の事業者へ供給開始(令和9年4月から)

■コーポレートPPAによる電力供給を通して、県内企業の再生可能エネルギー供給の要望に応え、**県内産業振興、脱炭素の取り組みを推進**
PPA電力プランの設定、省エネ診断、脱炭素経営セミナー等

■**県、小売電気事業者、需要家の3者間で、協定書を締結(10月23日)**

電気の使用者: 株式会社鳥取銀行、千代電子工業株式会社、株式会社中電工



10/26 中国地方知事会議(境港市)

境夢みなとターミナル、夢みなとタワー、オニツカイノベティブファクトリーを視察
【中国地方知事会議】「地方創生・地域未来戦略」「防災・減災」「賃上げ・物価高」等
【中国地域広域リージョン連携プラットフォーム会議(知事と経済界)】
「中国地域広域リージョン連携ビジョン」を踏まえ、推進プロジェクトを協議。

中国地域インバウンド強化促進プロジェクト(観光)

- ・広域ブランド構築に係る新ブランド名やロゴ等の作成、プロモーションの実施
- ・中国5県ランドクルーズ(周遊バス)実証運行・商品造成 など

中国地域中堅・中小企業DX支援プロジェクト(産業)

- ・中国5県が連携した広域連携によるDX伴走支援の推進
- ・支援情報・事例・ノウハウの共有など支援機関の連携強化 など

11/16 山陰両県知事会議・中海会議(米子市)

山陰両県知事会議

- ・広域観光連携の推進
- ・中海・宍道湖圏域を結ぶ「8の字ルート」の整備促進
- ・ツキノワグマ対策に係る連携強化

中海会議

- ・湖岸堤等整備 中海湖岸堤の整備・大橋川改修
- ・水質及び流動 環境基準等の達成状況・改善に向けた施策検討

拉致問題の早期解決を願う国民のつどいin米子

繁本護内閣府大臣政務官の拉致現場視察後、**県等から要望**
松本孟氏(松本京子さん兄)、上田淳則氏(上田英司さん兄)も同席

10月31日 **土** 米子コンベンションセンター

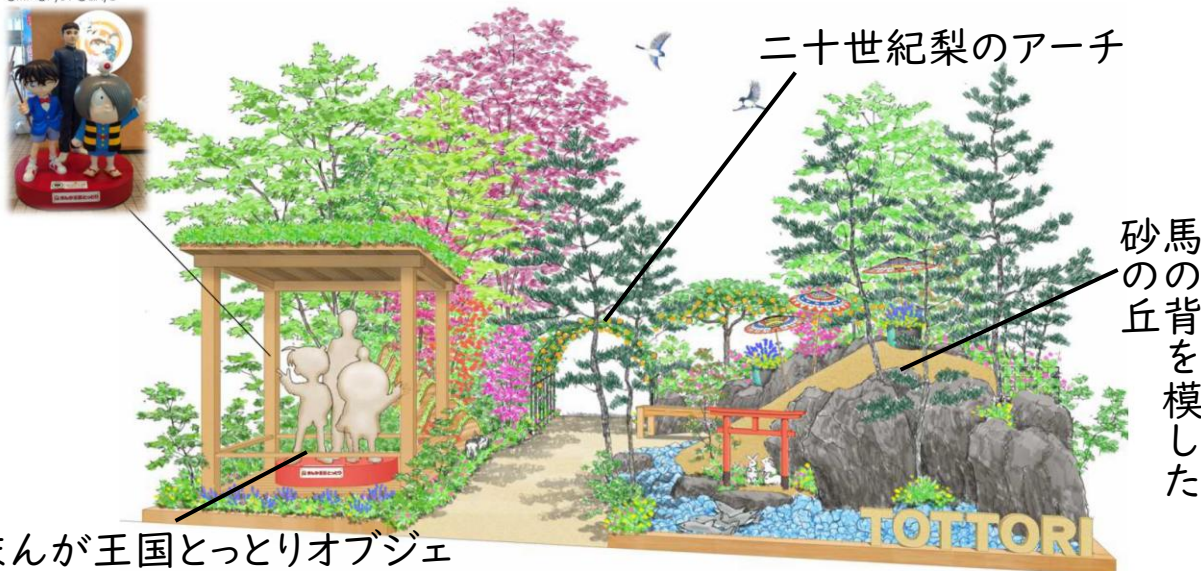
YouTube LIVE配信あり

- 講演「拉致被害者救出のために」 北朝鮮による拉致被害者家族連絡会事務局長
講師 飯塚 耕一郎 氏 (拉致被害者 田口 八重子さん長男)
- 書道パフォーマンス(米子東高等学校) ● 合唱(山陰少年少女合唱団リトルフェニックス)
- 拉致問題人権学習会発表(青翔開智中学校)

GREEN×EXPO 2027 鳥取県庭園のデザイン決定

県産の花や木で彩られた緑の空間に
とっりの魅力を大胆に配置した 花・緑と観光のコラボレーション

©MP ©P/JT ©GA/S



まんが王国とっとりオブジェ

二十世紀梨の木出発式(10/30 10:30 園試)

大山町内と園芸試験場の二十世紀梨の木がEXPO会場へ出発

WMG関西「200日前セレモニー」

10/24(土) 鳥取駅 北口広場

○大会旗、WMGメダルの贈呈→ 開催市町巡回

○カウントダウンボード 除幕

JR鳥取駅改札横に設置

○ボランティアから大会アピール

鳥取環境大学生、日華フレンズ・国際交流団体等

JR関西ワイドエリアパス発売中



10/24 大学生等による関西ミライトーク (とりぎん文化会館)

- ・ 関西広域連合圏域の現状や課題について、若者世代の理解を促進するとともに 関西広域連合の取組・運営等の参考とするため、大学生等から政策提案を募集し、意見交換
- ・ 予選審査(11大学19チームがエントリー)を通過した8チーム(本県は鳥取大学チーム 砂の民)が当日、政策提案プレゼンテーションを行い、審査により4チームを表彰

障がい者舞台芸術祭『あいサポート・アートとっとり祭』

- 10/31、11/1 エースパック未来中心 **入場無料・申込不要**
- 豪華ゲストステージのほか、県内の福祉団体など29団体・個人が演劇、ダンス、音楽などの日頃の練習の成果を披露!

ゲストステージ

10/31(土)

書家 金澤翔子氏パフォーマンス など

11/1(日)

障がい者モデルファッションショー など

平原綾香大使と山野愛子ジェーン大使が登場!!

笑みの花咲くねりんフェスタ2026(10/24 @エースパック未来中心)

・県内高齢者のいきいきとした活動を体感(フラダンス等)

・幅広い世代がニュースポーツやeスポーツなどで交流

いきいきシニア表彰、因幡の傘踊り、日野高等学校の神楽等のステージ、老人クラブ等の活動紹介、グルメ、ニュースポーツ・eスポーツの体験コーナー



「インクルーシブディスコ」
83歳「DJ MATSU」

ハロウィン聖地化プロジェクト2026

東部
中部
西部

- ◆青谷弥生ハロウィン(10/3~11/1)
- ◆智頭宿ハイカラ市 2026(11/1)
- ◆なしっこ館ハロウィン(10月)
- ◆燕趙園中華スプレ大会(10/24、25)
- ◆道の駅ほうじょうハロウィン(10/10~10/31)
- ◆妖怪ハロウィン(10/31) ◆米子市公会堂ハッピー★ハロウィン(10/31)
- ◆夢みなと夕-DEハロウィン(10/1~11/1) ◆とっとり花回廊オタムフェスティバル(10/3~11/1)



10月22日「鳥取ハロウィン楽しみ大使」

「人気俳優の永尾柚乃さん(10歳)を任命！
「鳥取砂丘ハロウィン2026」にゲスト参加



永尾柚乃さん

トリックオアトリート

←RUNWAY→砂の上で輝く、特別な一日を。

10月31日(土) 14時から
鳥取砂丘および周辺施設

- 鳥取砂丘大仮装パレード
- ハロウィンRUNWAY
- 「サンド」「アローラサンド」写真撮影会
- 光のハロウィンアートランドフィナーレ
- ✓ サンドとトリック★オア★スタンプラリー(10/10~10/31)
- ✓ プロカメラマンによるインスタ映えするフォトツアー(10/30夕方) ©Pokemon.©Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.
- ✓ 「#鳥取砂丘ハロウィンフォトチャレンジ」Instagramキャンペーン(10/31~11/20) など



“サンドのオリジナル
ぶつくりシール”
をプレゼント！
(当日先着100名様)



～鳥取県の中学・高校生等による音楽フェス～

CATCH the STAR ミュージックフェス(星フェス) 2026

23組の応募の中から予選通過15組の歌唱・弾き語り・バンド演奏

10月25日(日) エースバック未来中心 大ホール
ベストパフォーマンス賞・ヴォーカル部門賞・ベストプレイヤー賞のほか、
会場投票によるオーディエンス賞贈呈

<出場者コメント>

本気の音を皆さんに届けます/青春ロックを掻き鳴らします/ 全力で歌います やり切ります



エアソウル就航10周年記念セレモニー(10/25)

就航10周年を迎える米子ソウル便の記念セレモニーを開催

米子鬼太郎空港 2階催事場
エアソウル 金仲鎬(キム・ジュンホ)代表理事
国際定期便利用促進協議会等



燃油高騰の影響から脱し搭乗率が回復

4月:84.5% 5月:72.3% 6月:68.1% 7月:72.4% **8月:90.2%** **9月:84.7%**

➤大韓航空 趙源泰(チョ・ウォンテ)会長へ増便を強く働きかけ(10/15)

韓国版「名探偵コナン」役声優を国際大使に

「まんが王国とっとり」国際大使の任命

・10月27日 西部総合事務所

「金仙恵(キム・ソンヘ)」さん

・韓国版『名探偵コナン』で、江戸川コナン役を22年続けている人気声優



大山隠岐国立公園指定90周年記念フェス(10/25大山博労座駐車場他)

★登山道の修繕、山頂浸食窪地の埋め戻し、木道下のクリーンアップなどの
サステナブルツアー

★登山ユーチューバーと一緒に大山登山道周辺トレッキングツアー

★バイきんぐ西村さんトークショー「アウトドアの楽しみ方」

★大山の恵み飲食ブース、親子で楽しむバッグや缶バッジづくりなど

★豪華景品が当たるクイズ大会(カシオプロトレック、記念Tシャツなど)



とっとりジビエフェス2026(10/28 ホテルニューオータニ鳥取)

ジビエと海の幸の饗宴 県東部のジビエの名店10店舗が一堂に集結

ペペネーロ、サンマートSTORY'S、梅乃井、カフェ・ダールミュゼ、山紫苑、
だいぜん、水明荘、ブランナルみささ、皆生つるや、櫻川

■鹿すね肉の大地焼き(鹿肉を杉板で包んで焼き上げ)

大地(杉)の香りをまとうせ、森の恵みであり野を駆ける鹿を表現 など

